

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は新たな格下げは当面ないとの安心感からレアル高となる展開でした。朝方は格下げの影響から前日比レアル安の2.33台前半で始まりましたが、S&Pが投資適格級を当面維持することを示唆したためそれ以上のレアル売りは続かず2.31台前半へレアル高に切り返しました。債券や株式市場も1ノッチの格下げは織り込み済みだったため落ち着いた動きとなり、レアルは続伸して一時2.30を割り込みましたが、その後はポジション調整からレアル安へ戻し結局2.31台前半で引けています。

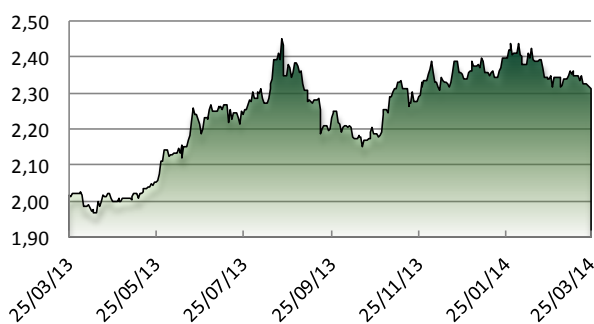
格下げ後のマーケットは、レアル・株が上昇し、債券利回り・CDSは低下するなど1ノッチの格下げが完全に織り込み済みだったため、寧ろこれ以上の格下げが当面ないとの見通しにより落ち着いた動きとなりました。マンテガ財務相は「格下げはブラジル経済ファンダメンタルズの健全さに矛盾するものだ。」と批判していますが、格下げがマーケットで織り込まれていたことを勘案すると政府高官としての単なるポーズにしか聞こえません。逆に、これを利用して構造改革の正当性を訴える戦略を描けないところに現政権の限界が現れています。最近のレアル相場は高金利享受を背景としたキャリートレードが復活してきているためレアル高になっているとの見方もありますが、インフレ体質を改善できないために高金利を維持せざるを得ない状況ではこれ以上の格下げがないとの安堵感があつたとしても足の速い資金がキャリートレードの中心となるでしょう。

マーケットデータ

Indicator	Unit	3月24日	3月25日	前日比	2月25日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	44,01	44,24	+0,23	43,67	+0,57
USD / BRL Spot	BRL	2,3229	2,3113	-0,0116	2,3412	-0,0299
USD / JPY Spot	JPY	102,24	102,26	+0,02	102,24	+0,02
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	47.993	48.180	+187	46.716	+1.464
CDS Brazil 5yrs (クレディットデフォルトスワップ)	bps	178,8	174,2	-4,6	170,7	+3,5
Brazil 5yrs Gov. Bond	%	12,85	12,69	-0,16	12,39	+0,30
DI Future Apr15 (金利先物)	%	11,42	11,40	-0,02	11,21	+0,19
3 Months US Dollar Libor	%	0,235	0,234	-0,001	0,234	+0,000
CRB Index (国際商品指数)	Index	299,5	300,8	+1,3	301,6	-0,8

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

